

## 特殊詐欺被害多発に伴う緊急メッセージ

「もうだまされないぞ！特殊詐欺」

特殊詐欺撲滅三ない運動＋１（プラスワン）

「渡さない！」「払わない！」「電話に出ない！」「振り込ませない！」

長野県内では、今年に入り、息子や孫、警察官などをかたり、現金やキャッシュカードをだまし取るオレオレ詐欺や、突然メールやはがきを送りつけ、実際には使用していない有料サイトの料金名目などで支払を要求する架空請求詐欺を始めとする特殊詐欺被害が多発しています。

2月末現在の認知件数は28件、被害総額は既に約4千万円に達しており、昨年と比較して被害は大幅に増加し、極めて深刻な状況にあります。

県警察といたしましては、被害防止対策を強化し、特殊詐欺を撲滅するために、本日、「特殊詐欺被害多発に伴う緊急メッセージ」を発信いたします。

県民の皆様におかれましては、「もうだまされないぞ！特殊詐欺」を合言葉に、だまされないための三つの「ない」、

○ 「渡さない！」

電話で息子や孫、警察官などを名乗る者から、現金やキャッシュカードを要求されても、絶対に渡さない

○ 「払わない！」

突然、メールやはがきで料金を請求されても無視し、絶対に払わない  
電子マネーでの支払いを要求されても絶対に番号を教えない

○ 「電話に出ない！」

犯人と話をしないため、自宅の電話を常に留守番電話に設定し、メッセージを残さない人の電話には出ない

の特殊詐欺撲滅三ない運動を一人一人が実践していただきますようお願いいたします。

また、特殊詐欺を撲滅するためには、もし、犯人からの電話やメールにだまされ、被害に遭いそうな人がいたら、金融機関やコンビニエンスストア等の事業者の皆様を始め、地域全体で声をかけ、被害を未然に阻止することが重要です。

そこで、三ない運動プラスワンとして

○ 「振り込ませない！」

県民総ぐるみで声をかけ合い、被害を未然に防止する  
を加えさせていただきました。

どうか県民の皆様におかれましては、家庭や職場、地域全体で、「特殊詐欺には絶対にだまされない」、「特殊詐欺を絶対に許さない」と声をかけ合い、特殊詐欺撲滅に向け、御協力をお願いします。

平成30年3月19日

長野県警察本部長 内藤 浩文